

# (仮称) 野庭住宅と野庭団地 未来につなぐ会

令和4年3月 書面開催による

令和3年11月に「野庭住宅・野庭団地の未来を考える会」において、「野庭住宅・野庭団地未来ビジョン」を策定しました。

今後は、「野庭住宅・野庭団地未来につなぐ会」を皆様のご賛同を得て設立させ、ビジョンの実現に向けて意見交換をしていきます。

本来は、お集まりいただくところですが、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、今回は、書面開催とさせていただきます。

資料をお読みいただき、別紙「ご意見用紙」にご意見等をご記入の上、事務局までご返送ください。

皆様からいただいたご意見を取りまとめ、再度皆さまに共有することで、書面による意見交換とさせていただきます。

1. みらいビジョンの完成について(報告)
2. つなぐ会の役割、開催方法について
3. つなぐ会発足、会長等の選任について
4. 各取組の活動状況等について(報告)
5. 現在進行中の取組みについて(市、企業)
6. 各取組についての情報交換、意見交換【意見用紙の提出】

# 1. みらいビジョンの完成について(報告)

# 1-1 みらいビジョンの完成について

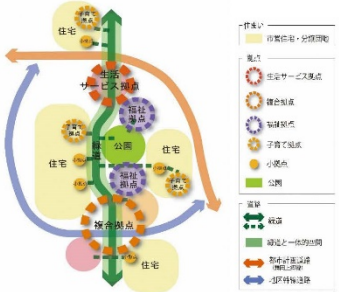
## ○野庭住宅・野庭団地みらいビジョン

### ■概要版

(令和3年12月15日  
全戸配付しました)

#### 将来のまちのイメージ

既存の拠点の再活用・活性化を図りながら、地域の商業機能の充実、交通の便、雇用の創出等につながる新たな拠点等の新たな拠点を整備し、各拠点が結ぶことで、様々な活動の場として利用される将来のまちのイメージを示しています。



#### ■鉄道と新たな交通拠点(イメージ)



イメージを共有した上で、地域の個性や特色を反映したものであります。また、今後の検討も図り、変更していくことと想定しています。

#### 緑道沿いの空間を身近なコミュニティスポット



#### 既存緑地を活かした誰もが憩える環境



#### 豊かなライフスタイルを叶える 多世代交流の拠点



#### 子育て世代から高齢者まで誰もが快適に 住み続けられる環境



多世代を巻きつける商業・生活サービスの提供や、イベントの開催等、にぎわい形成の場

高齢者までできるだけ解消し、新たな移住手段の導入など、安心・快適に移動できる環境

具体的な道の未来をより  
関して、取組

住  
宅  
住  
民  
の  
声

住  
民  
の  
声

住  
民  
の  
声

住  
民  
の  
声

住  
民  
の  
声

住  
民  
の  
声

### 「野庭住宅・野庭団地の未来を考える会」での「みらいビジョン」の検討過程

「未来を考える会」は令和2年10月の準備会以降5回開催し、本ビジョンをとりまとめました。また、各回の事前に、有識者からの推進やプロジェクトの推進を図る上でアドバイザー会費を実施しました。なお、会に参加された市民の方々も取り入れるために、webアンケートやグループヒアリングなどを行いました。

#### ＜これまでの検討の過程＞

住民アンケート(令和2年3月)	市営住宅・分譲団地全戸対象
<b>未来を考える会</b> 第1回 令和2年10月8日 野庭住宅・野庭団地の魅力と課題 第2回 令和2年12月25日 再生に向けて大事にしたいこと	(1) 住民アンケートの結果報告 (2) 野庭地域の魅力と課題に係る意見交換 (3) グループヒアリングの開催について (1) 再生・即未来を考える会の振り返り (2) グループヒアリングの状況報告 (3) まちの再生に向けて大事にしたいことについて意見交換 (1) 再生の目標・方針・取組について (2) 地域のみちづくりの目標、方針、取組について (4) 再生に向けて実行して取り組むこと
第3回 (正式設立) 令和3年3月24日 再生の目標・方針・取組について 第4回 令和3年6月25日 ビジョンの実現に向けて 第5回 令和3年10月14日 ビジョンのとりまとめ	(1) 未来を考える会の正式設立、会務の委任・補選 (2) 準備会から再生アンケート、オンライングループ、ヒアリング実施結果について (1) ビジョン(たたき台)について (2) 短期的な取組みについて (3) 実行中の取組みについて (1) ビジョンについて (2) 短期的な取組み、今後の進め方について (3) 実行中の取組みについて

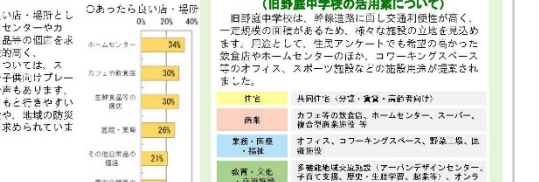
#### ＜未来を考える会のメンバー＞

氏名	ご所属等	氏名	ご所属等
会長 黒田 知寿	野庭団地自治会 会長	大江 守之	放送大学 普及担当
副会長 木村 知子	野庭住宅連合自治会 会長	内野 宏	京都府立総合計画研究所 代表取締役
委員 石井 智雄	学校法人国際学院のびのびはら	有馬 隆	東京大学大学院工学研究科 都市工学専攻 准教授
小嶋 千菜子	学校法人ミネルバ学園 野庭種園 園長	松本 真流	都市政策大学院 助教
編田 良英	志那区シルバークラブ連合会 会長	三崎 謙江	都市社会文化研究所 助教
鈴木 海人	野庭団地主任	内 務	横浜市建設局 都市政策課
大川 功	野庭住宅地区自治会連合会 会長	住 民	住戸代表者
長尾 孝平	野庭住宅クラブクラブ 会長		
林 尚典	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長		
橋本 浩二	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長		
堀部 聖介	野庭住宅ショッピングセンター 会長		
内野 宏	横浜自治体地域計画研究所 代表取締役		
松本 真流	東京立大学都市計画学 准教授		
内 務	横浜市住宅供給公社、横浜市(志那区、建築局)		

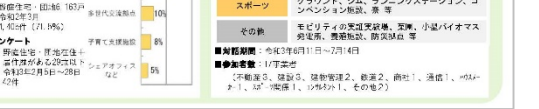
令和3年11月発行  
発行：野庭住宅と野庭団地の未来を考える会  
編集：横浜市建設局・志那区  
お問い合わせ：〒231-0035 横浜市志那区本町6-10-10 横浜市庁舎 24階  
横浜市建設局住宅部 市営住宅課 電話：045-671-7482  
〒233-0003 横浜市港南区瑞穂4-2-10  
港南区役所総務課 区政推進課 電話：045-847-8319

この本編は横浜市ホームページをご覧ください  
お問い合わせは「お問い合わせ」のページからお問い合わせください

#### ＜住民アンケートの結果＞



#### ＜サウンドチェック型市場調査の結果＞ (旧野庭中学校の活用案について)



### 野庭住宅・野庭団地 みらいビジョン＜概要版＞

本ビジョンは、野庭住宅・野庭団地全体の課題や魅力、将来の方向性について、地域のみならず共有するために策定するものです。今後、このビジョンをもとにまちづくりの方向性や具体的な取組の推進を策定・推進していきます。本ビジョンでは、一帯開発された市街地、分譲団地、公共・公営施設等を含む土地全体の魅力を「野庭住宅・野庭団地」と呼びます。

#### 野庭住宅・野庭団地の魅力と課題

##### ＜魅力＞

- 市内への通勤・通学に便利
- 豊かな自然と豊かな子育て環境
- 豊かな自然の中で子育てできる
- まちづくりの進む多様な関係者の存在

##### 野庭住宅・野庭団地の土地利用

市営住宅(88棟、3,234戸)、分譲団地(43棟、2,389戸)、子育て、団地ショッピングセンター・サブセンター、小中学校等の公共・公営施設、公園等で構成されています。

##### ＜課題＞

- 人口減少・高齢化の進行
- 住宅・店舗の劣化による空き店舗の増加
- 高齢者の引越ごもり・団地生活の増加
- 団地ショッピングセンターの必要性の再評価
- 分譲団地の活性化

##### 課題や魅力を踏まえ

10年・20年先のまちの未来を、地域住民みんなが主役となりまちづくりに参加し協働的な取組を進めながら、地域の個性となるまちをつくりたいという思いをもと、再生の目標を定めました。

## みんながつくる魅力あるまち野庭

多様な主体が協働し、関係する取組を相互に連携させながら進めていきます。

##### 再生の目標

- 多世代が住み続けられる住環境づくり
- 多世代が住み続けられる住環境づくり
- 多世代が住み続けられる住環境づくり
- 多世代が住み続けられる住環境づくり
- 多世代が住み続けられる住環境づくり

##### 再生の方針

取組のイメージ

- 住まい
- つながり
- 活動



# 1-2 みらいビジョンの完成について

○野庭住宅・野庭団地みらいビジョン

## ■冊子

関係する施設等に順次お配りしています。

### 配付先

野庭住宅 単位自治会会長

野庭団地 単位自治会会長

野庭地域ケアプラザ

野庭地区センター

近隣幼稚園、保育園

下野庭小、野庭すずかけ小、丸山台中

中央図書館(港南区図書館等18区)

公社 野庭事務所

港南区 選出議員

ほか



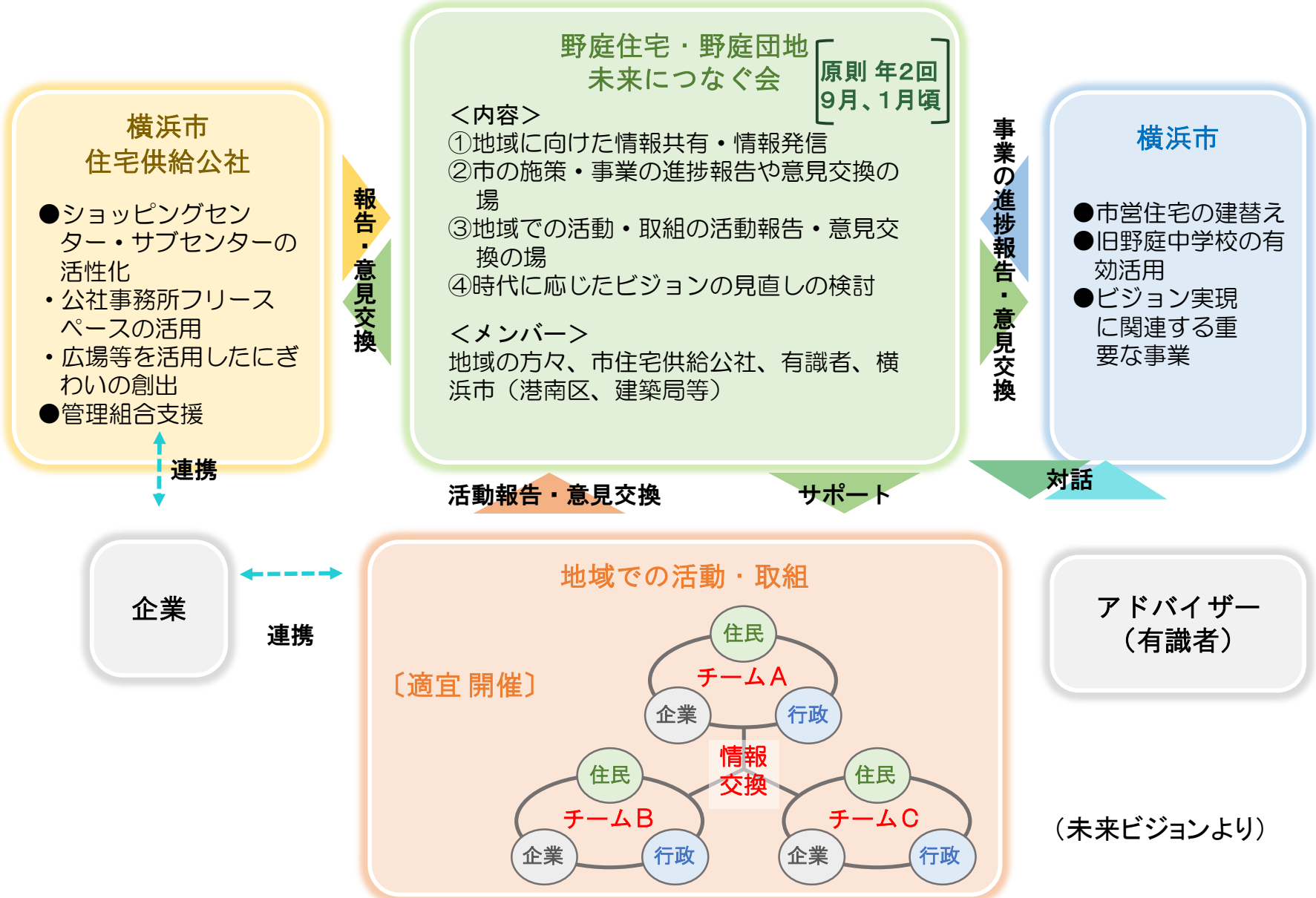
く未来を共に考えようく

## 野庭住宅・野庭団地 みらいビジョン

野庭住宅と野庭団地の未来を考える会  
横浜市  
令和3年11月

## 2. つなぐ会の役割、開催方法について

○ つなぐ会は、情報共有や意見交換を主な目的とする会です。





- ・ つなぐ会の役割、開催方法について、ご意見等ある方は、別紙【ご意見用紙】にご記入の上、事務局まで返信をお願いします。

### 3. つなぐ会発足、会長等の選任について

### 3-1 つなぐ会発足、会長等の選任について(案)

	氏名	ご所属等
会長	黒田 祐輔	野庭団地連合自治会 会長
副会長	木村 妙子	野庭住宅連合自治会 会長
メンバー	石井 雄輝	学校法人関東学院のびのびのば園 地域連携リーダー
	内海 宏	【有識者】株式会社地域計画研究所 代表取締役
	小島 千英子	学校法人ミネルヴァ学園 野庭幼稚園 園長
	鈴木 皓人	野庭団地在住
	大力 洋介	野庭団地住宅管理組合連絡協議会 会長
	長堀 幸平	野庭地域ケアプラザ 所長
	林 壽美子	野庭団地地区社会福祉協議会 会長
	播磨 清二	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長
	堀部 陽介	野庭団地ショッピングセンター会 会長
	松本 真澄	【有識者】東京都立大学都市環境学部建築学科 助教
	村田 佳代	無印良品 港南台バース
	太田 祐輔	横浜市住宅供給公社 団地再生課長
	山田 暁央	横浜市住宅供給公社 管理事業課長
	高岡 昭人	港南区 区政推進課長
	加藤 忠義	建築局 住宅再生課長
寺口 達志	建築局 市営住宅課担当課長	

- ・会長、副会長含め、メンバー(案)となります。
- ・別紙「意見用紙」に『会長、副会長の選任について』と『ご自身のメンバーの参加について』ご賛同いただけるかどうか、回答をお願いします。

## 4. 各取組の活動状況等について(報告)

・第5回未来を考える会にて、検討をした5つの取組みについて、活動状況を報告します。

	取組名
1	野庭みどりいきいき
2	IT団地構想
3	商店街の活気づくり
4	集会所等でのコミュニティ
5	遊水池の有効活用



第1回 野庭住宅・野庭団地 未来につなぐ会 (令和4年3月)

## 地域での活動・取組 報告シート

お名前	
ご所属	

・活動・取組の進捗状況を下表に記入ください。

### ●取組内容の状況

取組みの名称	
取組みの進捗状況	
今後の予定	
その他	



<b>名称</b>	<b>野庭みどりいきいき</b>			
<b>状況</b>	<p>(目的)緑道の緑彩愛称付け活動を通して世代を超えた交流と従来の単会活動を超えて広く野庭団地全体の活動により 野庭団地の活性化・再生化を目指す。</p> <p>(状況)横浜市「地域緑のまちづくり事業」に採択された。当該事業推進団体「のぼ緑彩の会」設立総会(2月18日)に開催。</p>			
<b>予定</b>	<p>3月中旬 横浜市との協定書締結予定</p> <p>3月 2022年度事業計画に基づく月別活動計画の策定</p> <p>4月 理事会開催</p> <p>6月 定例総会</p>			
<b>活動メンバー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野庭団地連合自治会</li> <li>・野庭団地管理組合連合協議会</li> </ul>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;"><b>代表</b></td> <td style="padding-left: 10px;">野庭団地連合自治会 会長 黒田 祐輔</td> </tr> </table>	<b>代表</b>	野庭団地連合自治会 会長 黒田 祐輔
<b>代表</b>	野庭団地連合自治会 会長 黒田 祐輔			

**【今後のポイント】 会員募集を積極的に行う**

<b>名称</b>	<b>IT団地構想(仮称)</b>	
<b>状況</b>	2/23 検討グループの立上げ、取組みテーマについて意見交換 (取組みテーマの案として、ホームページの開設、管理組合・自治会のIT化による業務効率、IT活用スキルの向上、共用ITインフラの整備) 管連協では、各管理組合におけるIT環境、IT活用状況把握のためのアンケートを実施	
<b>予定</b>	4/8 次回打ち合わせ (地域の幅広い年齢層に利便と潤いを与え地域の活性化に寄与することができるいくつかのテーマを選定し、実践のための要件整理、担い手の確保、必要経費等の具体的な検討をする)	
<b>活動メンバー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野庭団地連合自治会</li> <li>・野庭団地管理組合連合協議会</li> <li>・野庭団地4,7,8,10自治会</li> <li>・野庭団地ショッピングセンター</li> <li>・三春情報センター 他</li> </ul>	<b>代表</b> 野庭団地住宅管理組合 連絡協議会 会長 大力 洋介

**【今後のポイント】 活動の担い手の確保や必要経費の確認が必要**

<p><b>名称</b></p>	<p><b>商店街の活気づくり</b></p>	
<p><b>状況</b></p>	<p>IT団地に関する会議と連携し、次回、商店街の現状と現在の活動状況の報告-意見交換を行う。                  商店会定例会は毎月第三金曜日                  現在取り組んでいる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店会報発行(年4回発行)</li> <li>・商店街プロレス実施(9～10月)</li> <li>・ハロウィンイベント(10月)</li> <li>・子供向け餅つき体験イベント(1～2月)</li> <li>・自治会夏祭り参加</li> <li>・休憩スペースの提供(コロナにより現在中止)</li> </ul>	
<p><b>予定</b></p>	<p>具体的な内容にまで踏み込んだ意見交換を行い、商店会定例会や商店会定期総会にて議案として提出</p>	
<p><b>活動メンバー</b></p>	<p>野庭団地ショッピングセンター</p>	<p><b>代表</b>                  野庭団地ショッピングセンター会 会長                  堀部 陽介</p>

**【今後のポイント】メンバー間で活発な意見交換**

<p><b>名称</b></p>	<p><b>市営住宅の集会所等でのコミュニティ</b></p>	
<p><b>状況</b></p>	<p>建替え後の市営住宅の集会所には、地域住民が気楽に集える空間や防災機能が求められてくるため、使う側である住民の意見を反映できるよう、議論をしたい。</p>	
<p><b>予定</b></p>	<p>2021年4月に木造で建替えをした、洋光台南第一住宅管理事務所棟(集会所)新聞等で話題となっているので、見学会を行い、利用状況等も確認をしたい。 見学会をきっかけに、建替え後の集会所のイメージを意見交換する。</p>	
<p><b>活動メンバー</b></p>	<p>・野庭住宅連合自治会</p>	<p><b>代表</b> 野庭住宅連合自治会 会長 木村 妙子</p>

**【今後のポイント】 検討メンバーの募集とこれからの集会所の役割確認**

<b>名称</b>	<b>遊水池の有効活用</b>		
<b>状況</b>	<p>野庭第2遊水池を自然に親しむ場所(修景施設やビオトープ)として、活用するための検討を行うにあたっての課題を整理した。</p> <p>遊水池の現状としては、草木が繁茂し、ゴミが散乱されるなど美観上の課題がある。そこで、地域活動の一環として遊水池内の清掃活動ができないか、土木事務所に相談したところ、大雨時における水位の上昇等の危険があるため、活動における安全対策の徹底(ルール化)が必要であるとの課題が明らかになった。</p>		
<b>予定</b>	<p>遊水池における地域清掃活動を行うには、どのような安全対策や作業等が必要か検討を進めたい。</p>		
<b>活動メンバー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野庭団地連合自治会</li> <li>・野庭団地第9自治会</li> </ul>	<b>代表</b>	<p>野庭団地連合自治会 会長 黒田 祐輔</p>

**【今後のポイント】 遊水池内での活動の安全対策等の確認が必要**

## 5. 現在進行中の取組みについて(市、企業)



## ●現在進行中の取組み(企業)

### ○サンオータス

- ・WHILLの試乗会やレンタルの報告と今後の取組について  
(資料2)

### ○良品計画

- ・無印良品の移動販売の今後について
- ・良品計画フィールドワーク型研修「暮らしの編集学校」について  
(資料3)

- 令和4年度に予定されている取組みです。

## ○旧野庭中学校の活用について(建築局、港南区)

### ・複合拠点の形成のための都市計画の見直し検討

(地区計画や用途地域の見直しなど) (上半期)

### ・地域防災拠点の検討

旧野庭中学校地域防災拠点のあり方について検討を開始しており、引き続き調査を進めます。 (上半期)

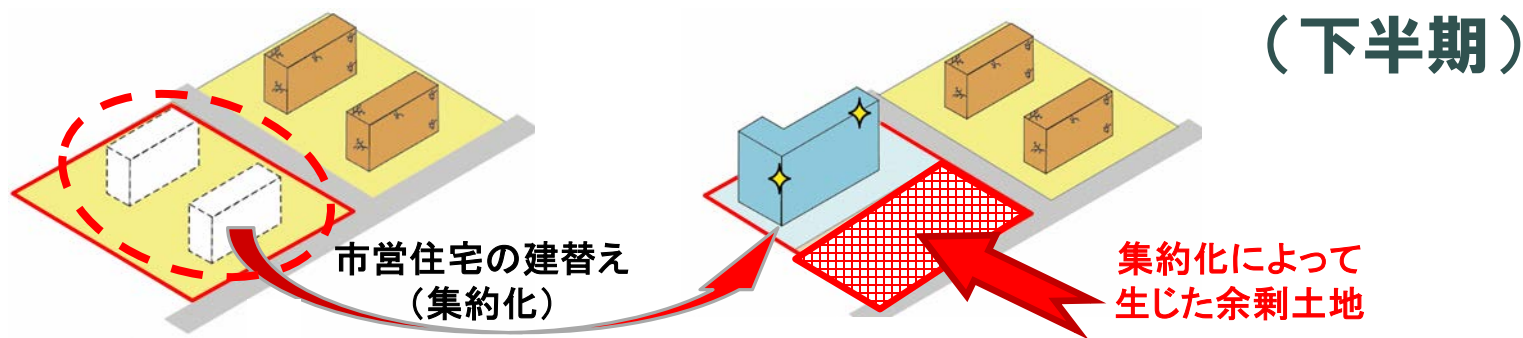
### ・サウンディング型市場調査

旧野庭中の活用案について、都市計画の見直し検討や防災拠点の検討条件を設定したうえで企業等からの提案を募集します。 (下半期)

- 令和4年度に予定されている取組です。

- 市営野庭住宅の建替え事業の検討について(建築局)

- ・市営住宅の建替え(集約化)によって生じる余剰土地の活用  
のため、企業へのサウンディング調査の実施(I・J街区)



- ・現在の住棟(I・J街区)の工事に向けた現地調査 (下半期)
- ・野庭住宅や野庭団地エリアの暮らしや住まいのコンセプトブック作成 (通年)

## （意見交換）

○各取組の状況報告や予定をご覧ください、

- ・取組みに対するご意見やご質問
- ・取組みの参考になりそうな活動や事例等の紹介
- ・活動メンバーの参加希望や推薦など

別紙「意見用紙」にご記入の上、事務局まで返送をお願いします



閉会

- 次回の開催は、9月頃を予定しています。
- 新型コロナウイルスが収束し、皆さまとお会いできることを願っています。

**【事務局】**

横浜市中区本町6-50-10 24階

建築局市営住宅課 事業担当

(担当) 永田、仲田、原島

電話: 671-2942

メール: [kc-shieijigyo@city.yokohama.jp](mailto:kc-shieijigyo@city.yokohama.jp)

